

タイトル プラスチック製品の静電気対策効果を調べました

事例 静電気対策することでプラスチック製品の表面抵抗率が低下したかの調査

試験内容と結果 静電気対策されたプラスチック製品や包装材が開発されており、この効果を示す指標のひとつとして表面抵抗率があります。そこで静電気対策効果を検討するため、JIS-K-6911に基づいた表面抵抗率の測定を行いました。その結果、従来品に比べて静電気対策された製品の表面抵抗率は低い値を示しました。この結果から、静電気対策効果が確認できました。



表 試験結果例

試験品名	表面抵抗率 (Ω)
従来品	10 ¹²
対策品	10 ⁹

使用した装置 デジタル超高抵抗計 (アドバンテスト製R8340A)
絶縁抵抗(率)測定治具 (アドバンテスト製R12704Aレジスティビティ・チェンバ)



手数料 (平成21年) ・電気固有抵抗測定 640 円 (1測定)
・試料調製(状態調節など) 440 円 (1調製)

担当部署 中央研究所 評価技術課 0766-21-2121